3819	185	題号不明	高野素十	言語	つゝましく松葉牡丹に住むらしく	2019	『俳句歳時記　第五版』	472	￥45	￥1	￥1	夏
3820	185	題号不明	高野素十	言語	朝顔の双葉のどこか濡れゐたる	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	611	￥45	￥1	￥1	夏
3821	185	題号不明	高野素十	言語	玉解いて即ち高き芭蕉かな	2008	『俳句歳時記　第四版』	447	￥45	￥1	￥1	夏
3822	185	題号不明	高野素十	言語	ことごとく風に玉とく芭蕉林	2008	『俳句歳時記　第四版』	447	￥45	￥1	￥1	夏
3823	185	題号不明	高野素十	言語	落ちてゐる早苗束にも風が吹く	2008	『俳句歳時記　第四版』	457	￥45	￥1	￥1	夏
3824	185	題号不明	高野素十	言語	麻干して麓村とはよき名なり	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	651	￥45	￥1	￥1	夏
3825	185	題号不明	高野素十	言語	夏草の茫茫たるに額きぬ	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	654	￥45	￥1	￥1	夏
3826	185	題号不明	高野素十	言語	蛇籠より蛇籠へ渡り灸花	2008	『俳句歳時記　第四版』	467	￥45	￥1	￥1	夏
3969	186	題号不明	小宅容義	言語	六月の森へつながる椅子ひとつ	2004	『牙門』	55	￥45	￥1	￥1	夏
3970	186	題号不明	小宅容義	言語	魚拓の目入れて晩涼濃かりけり	2004	『牙門』	69	￥45	￥1	￥1	夏
3971	186	題号不明	小宅容義	言語	口きかぬことのうれしき竹婦人	2004	『牙門』	96	￥45	￥1	￥1	夏
3972	186	題号不明	小宅容義	言語	釣人の足日覆いをはみだせる	2004	『牙門』	82	￥45	￥1	￥1	夏
3973	186	題号不明	小宅容義	言語	亀の子の鯉の煽りをくらいけり	2004	『牙門』	61	￥45	￥1	￥1	夏
3974	186	題号不明	小宅容義	言語	色ちがう三種のくすり青葉木菟	2004	『牙門』	58	￥45	￥1	￥1	夏
3975	186	題号不明	小宅容義	言語	空蟬を見せに来る声階下より	2004	『牙門』	75	￥45	￥1	￥1	夏
3976	186	題号不明	小宅容義	言語	寺町を出てのうぜんを仰ぎけり	2004	『牙門』	80	￥45	￥1	￥1	夏
3977	186	題号不明	小宅容義	言語	道曲るなり卯の花に従いて	2004	『牙門』	86	￥45	￥1	￥1	夏
3978	186	題号不明	小宅容義	言語	遠くなりゆくほど桐の花らしく	2012	『覚えておきたい極めつけの名句1000』	273	￥45	￥1	￥1	夏
3979	186	題号不明	小宅容義	言語	山あれば駆け下る水朴の花	2004	『牙門』	85	￥45	￥1	￥1	夏
4016	187	題号不明	松崎鉄之介	言語	ただ灼けて玄奘の道つづきけり	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	51	￥45	￥1	￥1	夏
4017	187	題号不明	松崎鉄之介	言語	茅花流し水満々と吉野川	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	67	￥45	￥1	￥1	夏
4018	187	題号不明	松崎鉄之介	言語	飛騨の子の花いちもんめ梅雨晴間	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	88	￥45	￥1	￥1	夏
4019	187	題号不明	松崎鉄之介	言語	音立てて雪渓解けてゐたりけり	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	99	￥45	￥1	￥1	夏
4020	187	題号不明	松崎鉄之介	言語	宗祇水汲むに扇子を落しけり	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	226	￥45	￥1	￥1	夏
4021	187	題号不明	松崎鉄之介	言語	野馬追へ具足着け合ふ兄弟	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	346	￥45	￥1	￥1	夏
4022	187	題号不明	松崎鉄之介	言語	大水車ときに黄河の鰻上ぐ	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	451	￥45	￥1	￥1	夏
4023	187	題号不明	松崎鉄之介	言語	ただ逃ぐる船虫何をもて生きむ	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	455	￥45	￥1	￥1	夏
4024	187	題号不明	松崎鉄之介	言語	富貴には遠し年々牡丹見る	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	509	￥45	￥1	￥1	夏
4025	187	題号不明	松崎鉄之介	言語	楊梅熟る青鬱然と札所寺	2008	『俳句歳時記　第四版』	417	￥45	￥1	￥1	夏